

一般社団法人 京都わかくさねっと

2022年度事業計画

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

1. 基本方針

京都府下の関係団体とネットワークを組み、困難な状況にある少女を支援するとともに、地域での繋がりや居場所づくりを充実させ、孤立状態にある少女を支援につなぐ。社会に少女を支援し理解できる大人を増やす。

また、持続可能な活動とするために、資金の調達や組織化を目指す。

2. 事業計画内容

2-1 少女主体の居場所づくり事業（わかくさりビング）

地域のなかに安全安心な居場所をつくり、少女が安心して話をできる環境と食事の提供を行なう。

日時：毎週水木金曜日 15:00～20:00

体制：少女スタッフ2名（謝金あり）＋マダムサポーター、支援者

②京都の伝統産業を活用した学びの場づくり

京都の伝統文化を学ぶワークを開催する。それらの体験を通じて協働作業の大切さを学び、自分を知る機会としたい。

日時：9月～毎月1回

2-2 寄り添い支援事業

①わかくさに繋がった少女に対して、悩みを聞き、何が問題なのかを整理する。その上で適切な相談支援機関につなぐ、わかくさの居場所に繋ぐ。・毎月1回開催 SV

②さらに支援が必要な少女に対して、寄り添い支援を行なう

③短期シェルター

・NINIROOM や三条町家等、一時的なシェルター機能を備えた宿泊場所を準備

④必要な支援・物資等の提供

・来所少女への交通費 ・来所少女への食事、生活用品等の提供

2-3 地域と連携した居場所づくり事業（わかくさカフェ）

受け皿となる居場所の充実、居場所を拠点とした地域との連携

①わかくさカフェ左京区事業

- ・NINIROOMで少女たちが集まる居場所の提供（毎週火曜日）
- ・おひるね場所とランチ、生活支援品の提供（毎日）
- ・まちの相談室、各種ワークショップ（区民公開講座・火曜 15:00～17:00）
- ・左京区内のイベントやおまつり出展（2回）

②わかくさりビング地域の日（上京区）

- ・わかくさりビングの地域開放、少女との交流（毎月1回）
- ・上京区内のイベントやおまつり出展（2回）、活動展（1回）

③わかくさカフェ×京都ランドリーカフェ（中京区）

当該地域は中高生や大学生が多いところ。ひきこもりや発達障害児等の母の会等の拠点である。

日時：毎月1回～ 9月から実施予定

内容：食事の提供、相談、ワーク、他団体との交流

④わかくさカフェ×ラメール三条（東山区）

居住支援を伴ったコレクティブハウスの1階ネパール料理店。上階にはシェルター機能あり。夜の居場所として晩ごはんと歌、楽器、多国籍交流を行なう。

日時：毎月1回 18時～22時。8月から実施予定・

2-4 普及啓発・広報

①国際ガールズデイ@ウイングス京都での活動展

京都市男女共同参画センターと共催。10月頃、1週間程度、講演等の可能性有

②京都わかくさねっと有識者会議

- ・更生保護、矯正、研究、行政、各種団体が集まり、事業の検証を行なう。
- ・10月頃実施予定。

③授業提供、出張講義

- ・大学等の講義 5回

④その他の活動

- ・活動広報紙「わかくさだより」発行
- Vol.3 わかくさりビング案内 7月末発行予定
- Vol.4 地域と連携した活動 1月末発行予定
- ・チラシ、カードの作成、配布

3. ネットワークの充実

4. 組織の充実